

1. 入港船舶

入港船舶数は 30,505 隻(前年比 98.2%)・総トン数は 5,771 万総トン(同 93.6%)であった。これを外内航別に見ると、外航は隻数 4,967 隻(同 96.5%)・総トン数 3,967 万総トン(同 91.0%)、内航は隻数 25,538 隻(同 98.6%)・総トン数 1,803 万総トン(同 99.9%)であった。(図-1、表-1 参照)

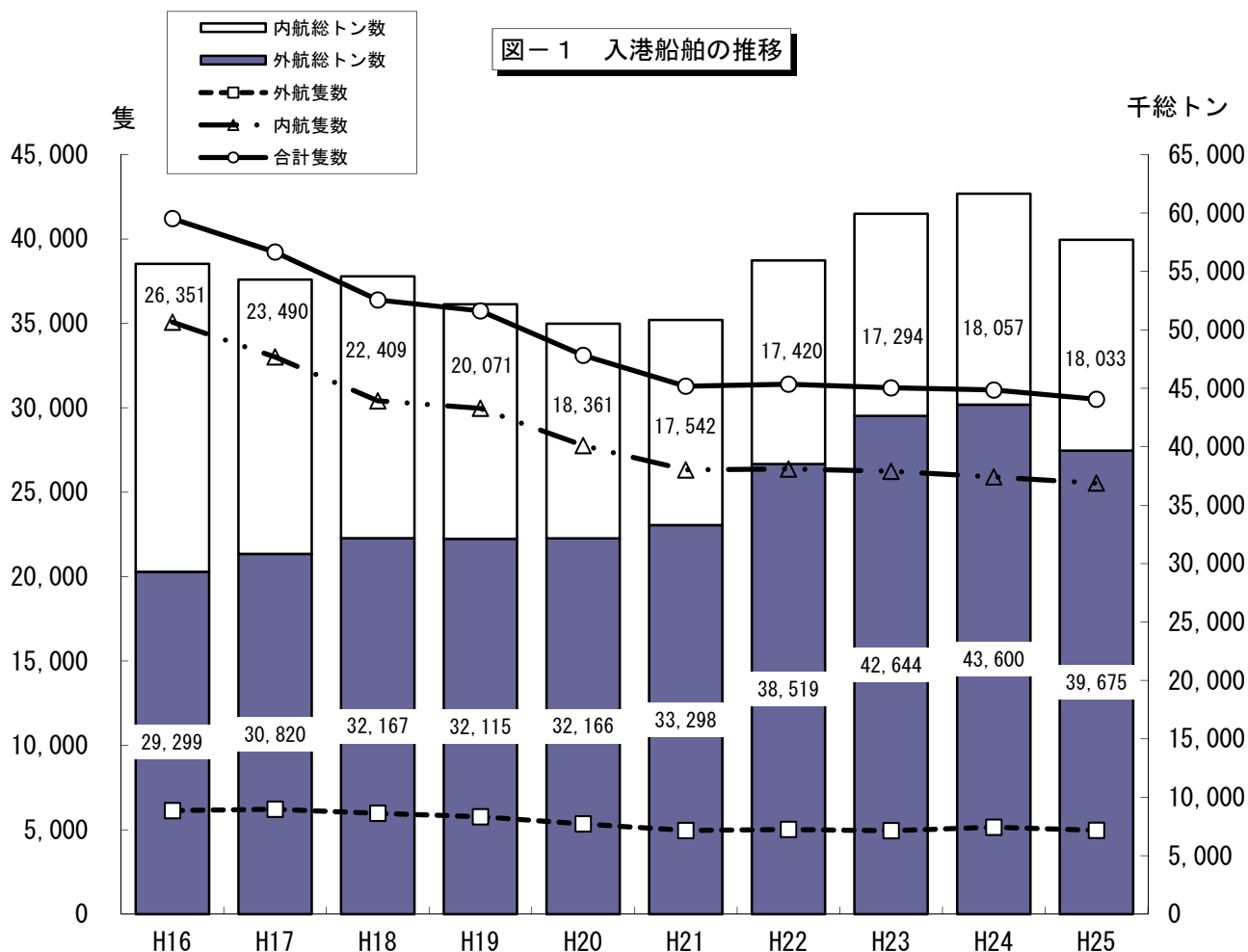


表-1 入港船舶の推移

(単位：隻、総トン)

区分	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比
外航 隻数	4,958	101.2%	5,018	101.2%	4,943	98.5%	5,148	104.1%	4,967	96.5%
外航 総トン数	33,297,945	115.7%	38,518,570	115.7%	42,644,113	110.7%	43,600,490	102.2%	39,674,762	91.0%
内航 隻数	26,319	100.2%	26,375	100.2%	26,234	99.5%	25,904	98.7%	25,538	98.6%
内航 総トン数	17,541,738	99.3%	17,419,558	99.3%	17,294,385	99.3%	18,056,661	104.4%	18,032,978	99.9%
総 隻数	31,277	100.4%	31,393	100.4%	31,177	99.3%	31,052	99.6%	30,505	98.2%
総 総トン数	50,839,683	110.0%	55,938,128	110.0%	59,938,498	107.2%	61,657,151	102.9%	57,707,740	93.6%

2. 海上出入貨物

海上出入貨物量は、外国貿易 1,791 万トン(前年比 97.9%)、内国貿易 1,434 万トン(同 102.0%)であり、総貨物量は 3,225 万トン(同 99.7%)であった。出入別の割合及びその貨物量を見ると、輸移出は 31.7%・1,021 万トン、輸移入は 68.3%・2,204 万トンとなっており、博多港が輸移入中心の港湾であることを示している。

(図-2、表-2、表-3 参照)

図-2 海上出入貨物量の推移

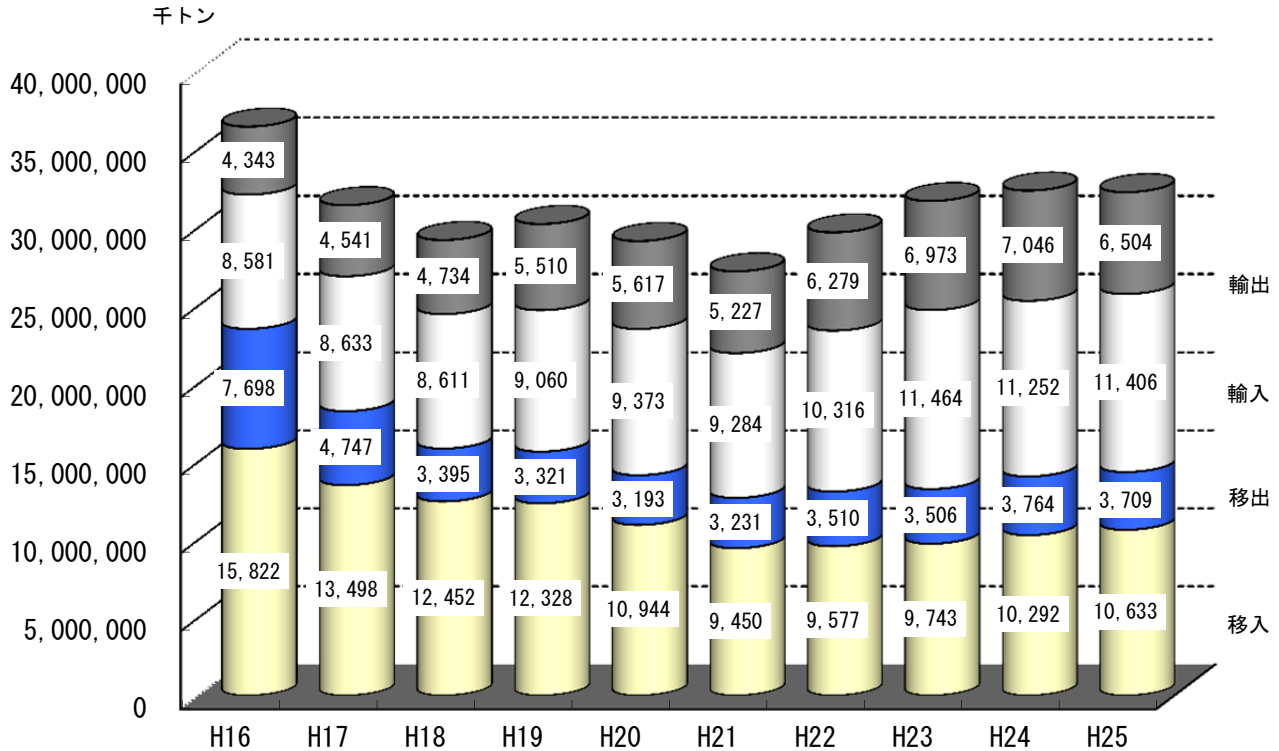


表-2 海上出入貨物量の推移

(単位: トン)

区分	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	
外国貿易	輸出	5,226,504	120.1%	6,278,546	120.1%	6,973,951	111.1%	7,046,473	101.0%	6,504,351	92.3%
	輸入	9,283,502	111.1%	10,316,339	111.1%	11,464,392	111.1%	11,251,626	98.1%	11,405,853	101.4%
	計	14,510,006	114.4%	16,594,885	114.4%	18,438,343	111.1%	18,298,099	99.2%	17,910,204	97.9%
内国貿易	移出	3,230,667	108.6%	3,509,562	108.6%	3,506,250	99.9%	3,763,569	107.3%	3,708,667	98.5%
	移入	9,450,175	101.3%	9,576,798	101.3%	9,743,069	101.7%	10,292,461	105.6%	10,632,746	103.3%
	計	12,680,842	103.2%	13,086,360	103.2%	13,249,319	101.2%	14,056,030	106.1%	14,341,413	102.0%
総数	輸移出	8,457,171	115.7%	9,788,108	115.7%	10,480,201	107.1%	10,810,042	103.1%	10,213,018	94.5%
	輸移入	18,733,677	106.2%	19,893,137	106.2%	21,207,461	106.6%	21,544,087	101.6%	22,038,599	102.3%
	計	27,190,848	109.2%	29,681,245	109.2%	31,687,662	106.8%	32,354,129	102.1%	32,251,617	99.7%

※フェリー(自動車航送船)による航送車両トン数は含まない。

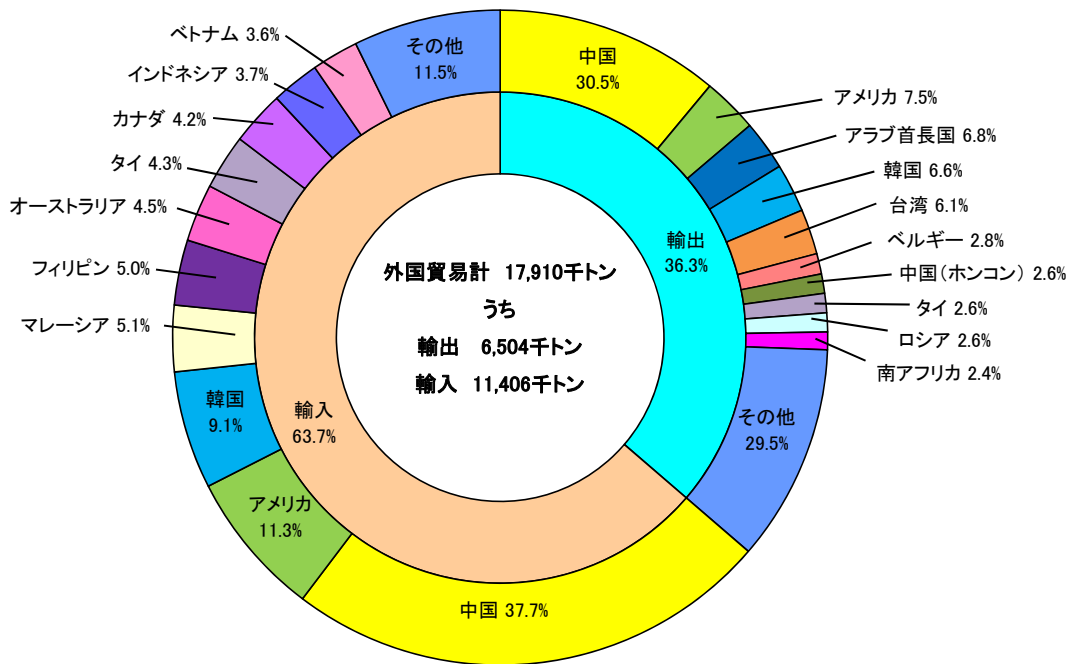
表-3 フェリー(自動車航送船)による航送車両トン数の推移

(単位: トン)

区分	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比
移出	919,185	104.4%	959,205	104.4%	911,615	95.0%	867,675	95.2%	890,365	102.6%
移入	972,250	103.0%	1,001,800	103.0%	944,785	94.3%	882,285	93.4%	907,265	102.8%
計	1,891,435	103.7%	1,961,005	103.7%	1,856,400	94.7%	1,749,960	94.3%	1,797,630	102.7%

2-1. 外国貿易

図-3 外国貿易(輸出入相手国・地域別)



2-1-1. 輸出

(1)貨物量

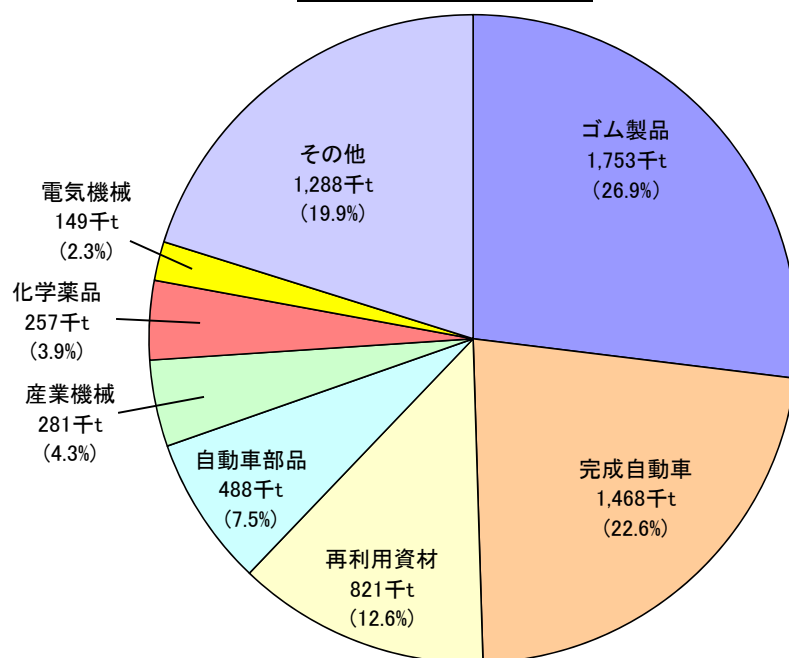
輸出貨物量は6,504千トン(前年比92.3%)であり、外国貿易の36.3%を占めている。

〈図-3、表-2 参照〉

(2)品種別

輸出貨物量6,504千トンのうち「ゴム製品」が1,753千トン(構成比26.9%)、「完成自動車」が1,468千トン(同22.6%)、「再利用資材」が821千トン(同12.6%)であった。〈図-4・5、表-4 参照〉

図-4 輸出 6,504千トン

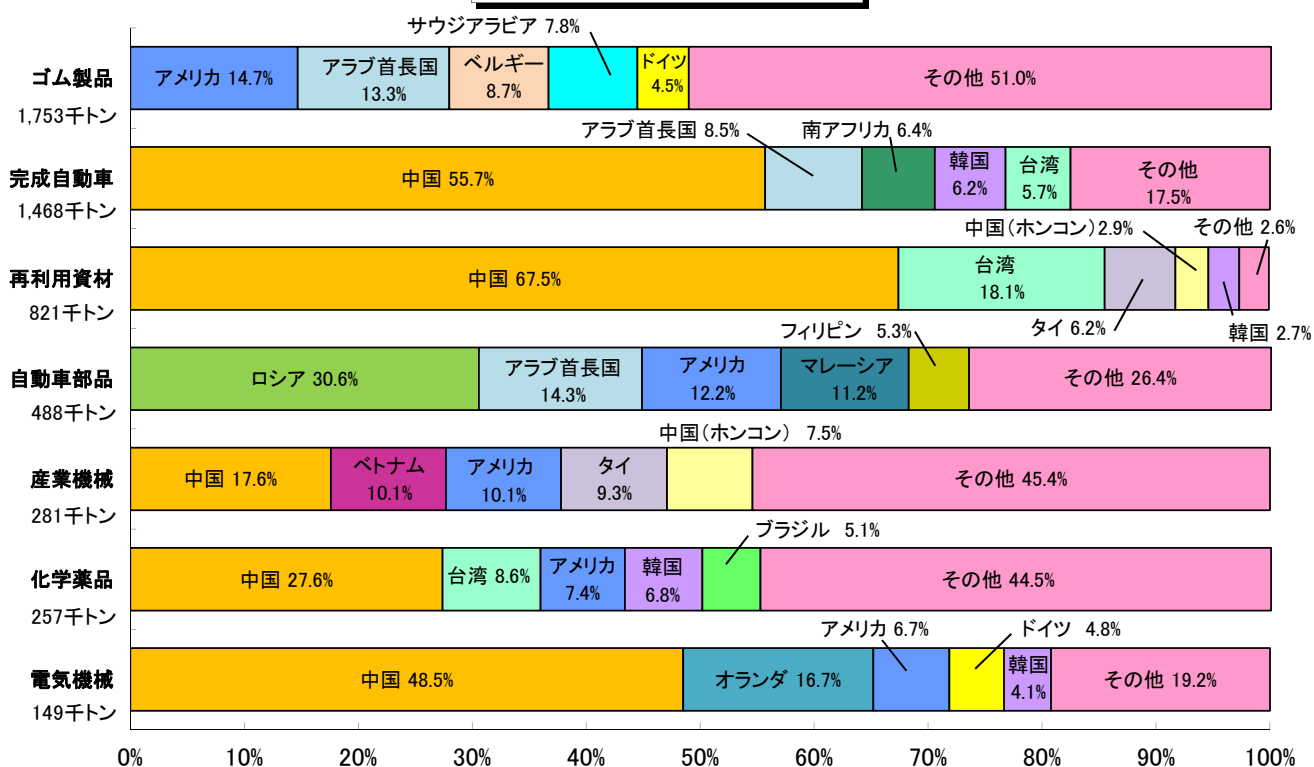


表－４ 輸出 品種別取扱量（上位７品種）

（単位：トン）

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	ゴム製品	1,752,641	26.9%	2,027,464	28.8%	▲ 274,823	86.4%
2	完成自動車	1,467,932	22.6%	1,494,284	21.2%	▲ 26,352	98.2%
3	再利用資材	820,522	12.6%	798,723	11.3%	21,799	102.7%
4	自動車部品	487,994	7.5%	524,477	7.4%	▲ 36,483	93.0%
5	産業機械	280,893	4.3%	284,785	4.0%	▲ 3,892	98.6%
6	化学薬品	256,624	3.9%	249,184	3.5%	7,440	103.0%
7	電気機械	149,271	2.3%	168,166	2.4%	▲ 18,895	88.8%
	上記以外その他	1,288,474	19.8%	1,499,390	21.3%	▲ 210,916	85.9%
	合 計	6,504,351	100.0%	7,046,473	100.0%	▲ 542,122	92.3%

図－５ 輸出上位7品種の相手国・地域



(3)主要国・地域別

輸出相手国・地域別では、中国が1,981千トン(構成比 30.5%)、アメリカが489千トン(同 7.5%)、アラブ首長国が440千トン(同 6.8%)、以下韓国、台湾と続いている。(図－3、表－5 参照)

表－５ 輸出国・地域別取扱量（上位10ヵ国・地域）

（単位：トン）

順位	最終船卸国・地域名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	中国	1,980,628	30.5%	2,173,314	30.8%	▲ 192,686	91.1%
2	アメリカ	488,786	7.5%	682,980	9.7%	▲ 194,194	71.6%
3	アラブ首長国	439,569	6.8%	447,354	6.3%	▲ 7,785	98.3%
4	韓国	429,342	6.6%	454,933	6.5%	▲ 25,591	94.4%
5	台湾	399,896	6.1%	373,978	5.3%	25,918	106.9%
6	ベルギー	180,665	2.8%	210,558	3.0%	▲ 29,893	85.8%
7	中国（ホンコン）	171,174	2.6%	182,009	2.6%	▲ 10,835	94.0%
8	タイ	170,774	2.6%	112,225	1.6%	58,549	152.2%
9	ロシア	167,472	2.6%	296,792	4.2%	▲ 129,320	56.4%
10	南アフリカ	155,527	2.4%	156,668	2.2%	▲ 1,141	99.3%
	上記以外その他	1,920,518	29.5%	1,955,662	27.8%	▲ 35,144	98.2%
	合計	6,504,351	100.0%	7,046,473	100.0%	▲ 542,122	92.3%

2-1-2. 輸入

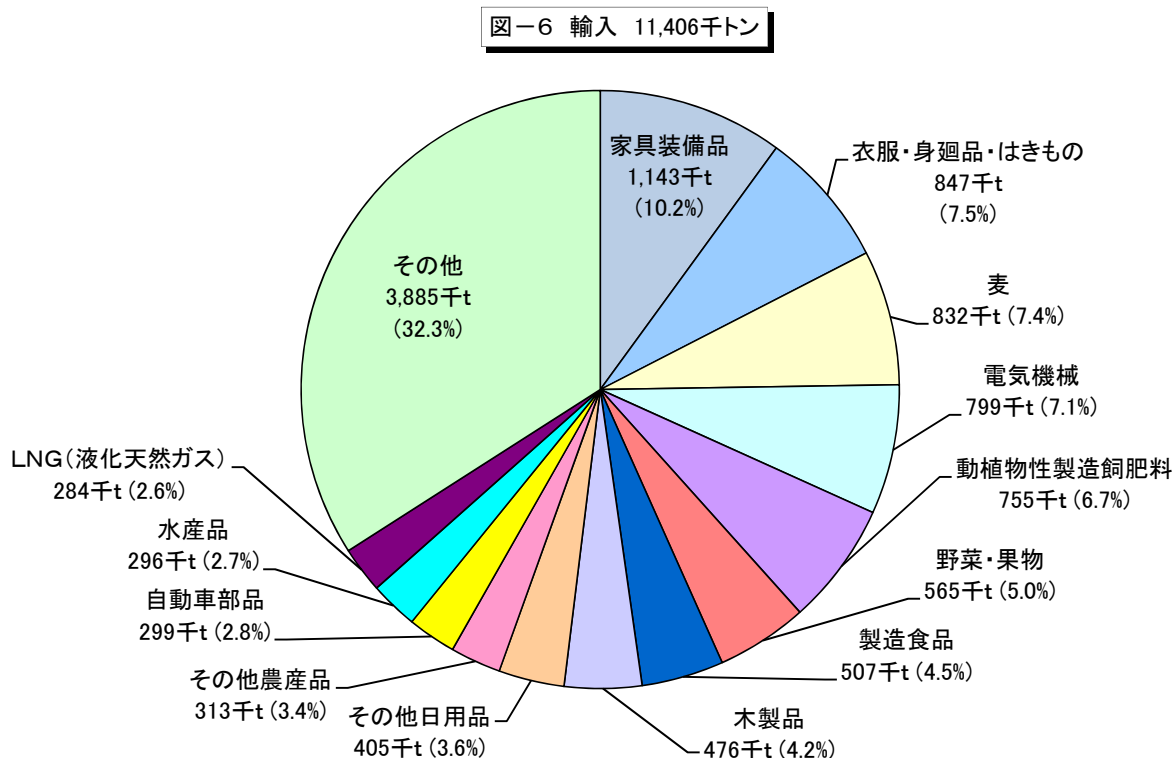
(1)貨物量

輸入貨物量は11,406千トン（前年比 101.4%）であり、外国貿易の63.7%を占めている。

〈図－3、表－2 参照〉

(2)品種別

輸入貨物量11,406千トンのうち「家具装備品」が1,143千トン（構成比 10.2%）、「衣服・見廻品・はきもの」が847千トン（同 7.5%）、「麦」が832千トン（同 7.4%）であった。〈図－6・7、表－6 参照〉

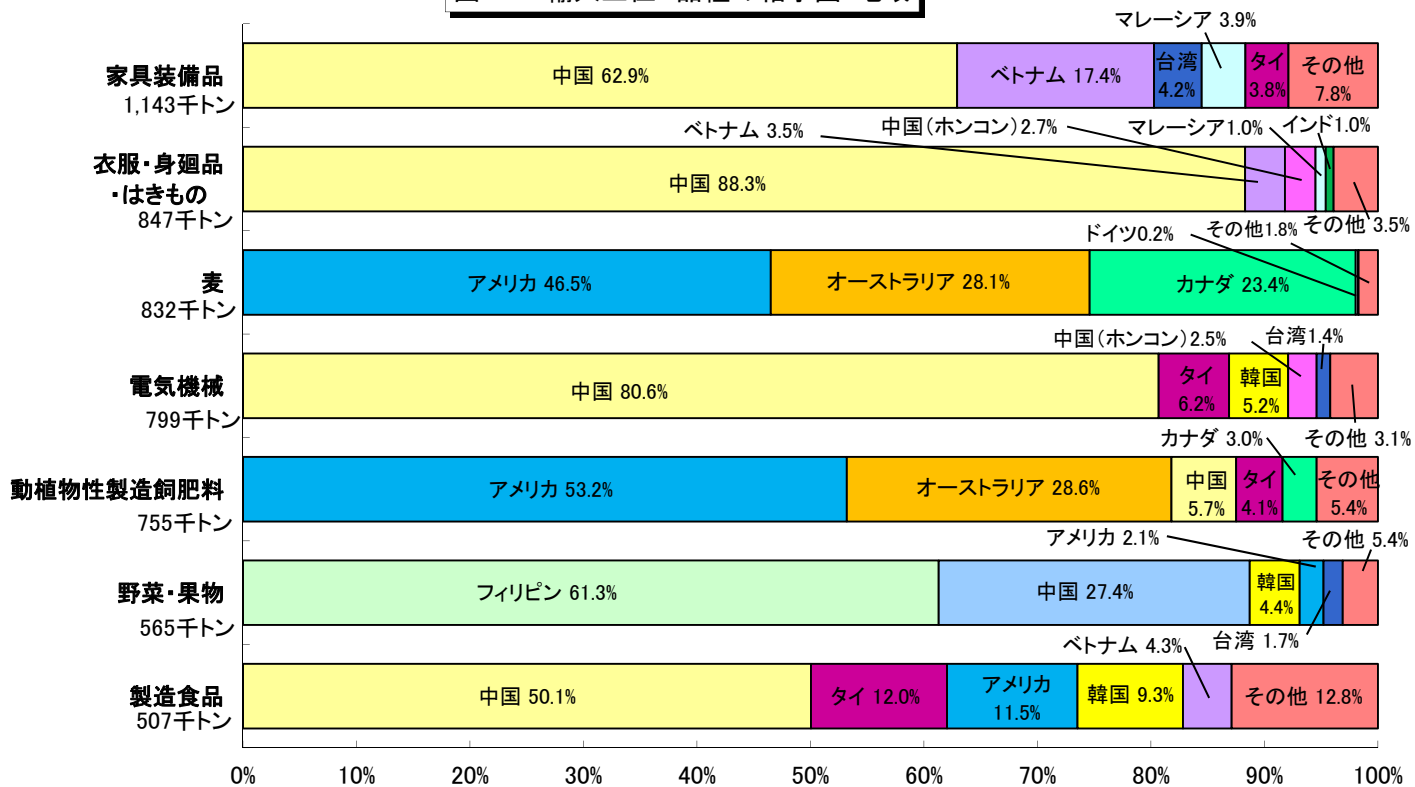


表一 6 輸入 品種別取扱量（上位 7 品種）

（単位：トン）

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	家具装備品	1,142,539	10.2%	1,109,329	9.9%	33,210	103.0%
2	衣服・身廻品・はきもの	847,435	7.5%	812,954	7.2%	34,481	104.2%
3	麦	832,295	7.4%	950,579	8.4%	▲ 118,284	87.6%
4	電気機械	798,990	7.1%	541,183	4.8%	257,807	147.6%
5	動植物性製造飼肥料	754,934	6.7%	826,398	7.3%	▲ 71,464	91.4%
6	野菜・果物	564,622	5.0%	651,473	5.8%	▲ 86,851	86.7%
7	製造食品	506,945	4.5%	462,993	4.1%	43,952	109.5%
	上記以外その他	5,958,093	52.2%	5,896,717	52.4%	61,376	101.0%
	合計	11,405,853	100.0%	11,251,626	100.0%	154,227	101.4%

図一 7 輸入上位7品種の相手国・地域



(3)主要国・地域別

輸入相手国・地域別では、中国が4,298千トン(構成比 37.7%)、アメリカが1,289千トン(同 11.3%)、韓国が1,042千トン(同 9.1%)、以下マレーシア、フィリピンと続いている。(図一 3、表一 7 参照)

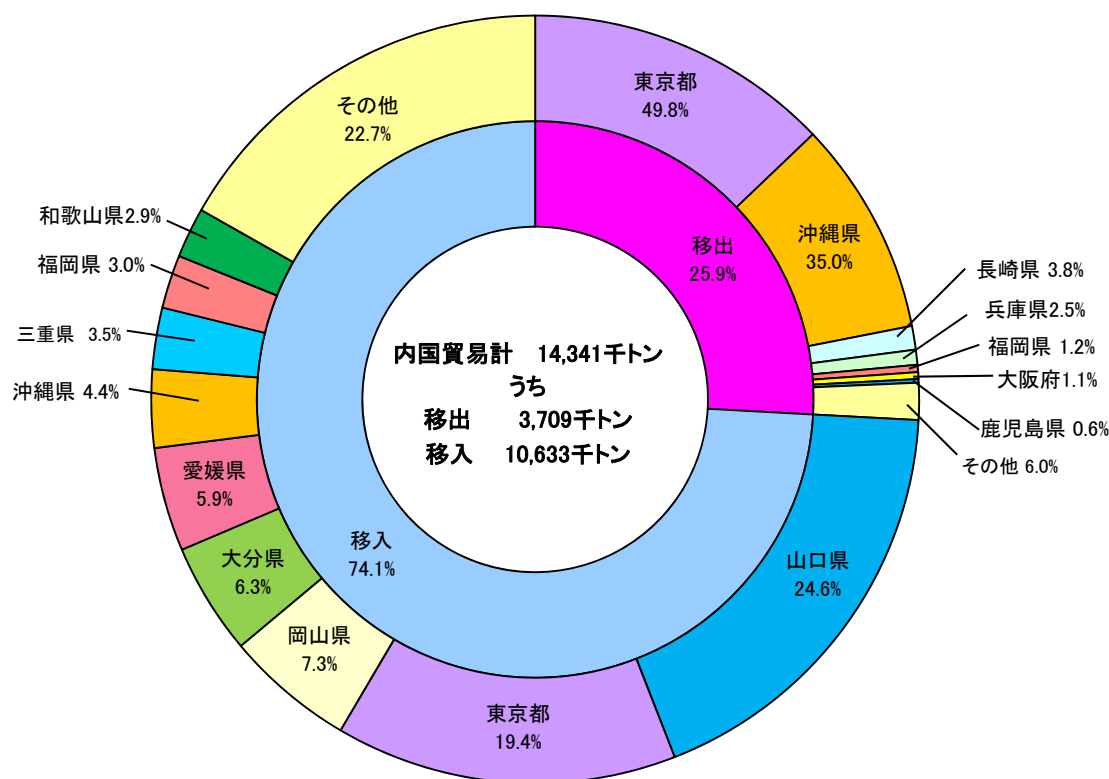
表-7 輸入 国・地域別取扱量（上位10カ国・地域）

（単位：トン）

順位	最初船積国・地域名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	中国	4,297,670	37.7%	3,965,176	35.2%	332,494	108.4%
2	アメリカ	1,288,899	11.3%	1,564,598	13.9%	▲ 275,699	82.4%
3	韓国	1,042,408	9.1%	986,127	8.8%	56,281	105.7%
4	マレーシア	585,098	5.1%	575,935	5.1%	9,163	101.6%
5	フィリピン	575,808	5.0%	556,268	4.9%	19,540	103.5%
6	オーストラリア	509,387	4.5%	570,591	5.1%	▲ 61,204	89.3%
7	タイ	487,226	4.3%	489,518	4.4%	▲ 2,292	99.5%
8	カナダ	479,336	4.2%	464,137	4.1%	15,199	103.3%
9	インドネシア	425,675	3.7%	373,376	3.3%	52,299	114.0%
10	ベトナム	412,910	3.6%	371,961	3.3%	40,949	111.0%
	上記以外その他	1,301,436	11.4%	1,333,939	11.9%	▲ 32,503	97.6%
	合計	11,405,853	100.0%	11,251,626	100.0%	154,227	101.4%

2-2. 内国貿易

図-8 内国貿易（移出入相手都道府県別）



※ 図-8・10・12及び表-9・11については、仕出・仕向港都道府県に基づく集計である。

2-2-1. 移出

(1)貨物量

移出貨物量は3,709千トン(前年比 98.5%)であり、内国貿易の25.9%を占めている。

〈表-2、図-8 参照〉

(2)品種別

移出貨物量3,709千トンのうち「その他輸送機械」が674千トン(構成比 18.2%)、「取合せ品」が667千トン(同 18.0%)、「完成自動車」が633千トン(同 17.1%)であった。〈図-9・10、表-8 参照〉

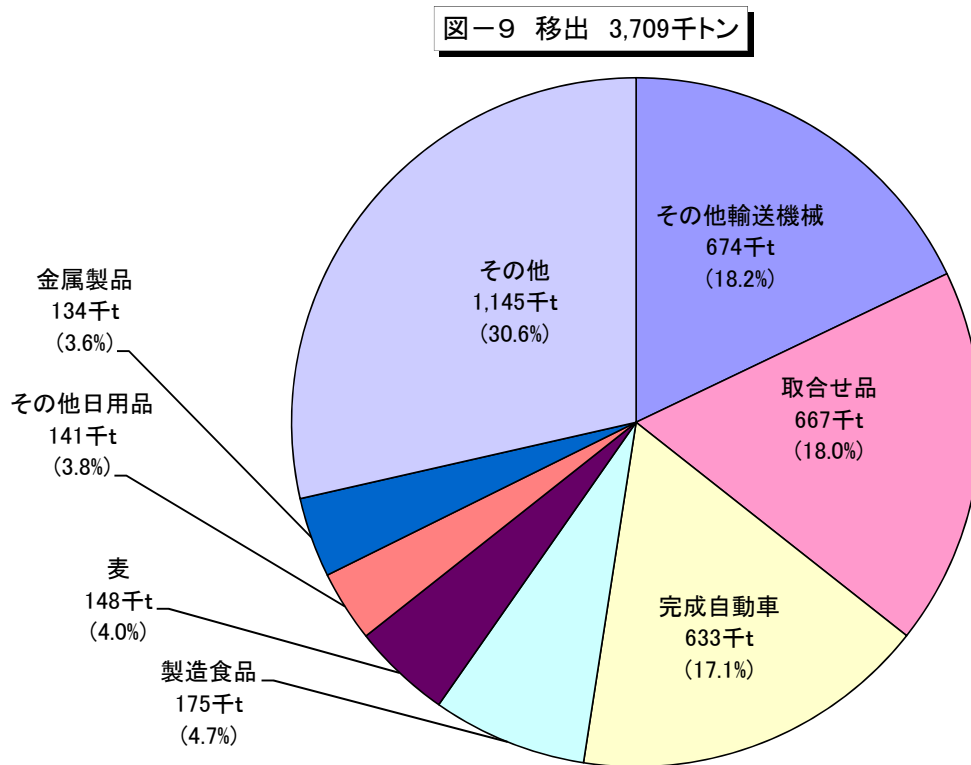
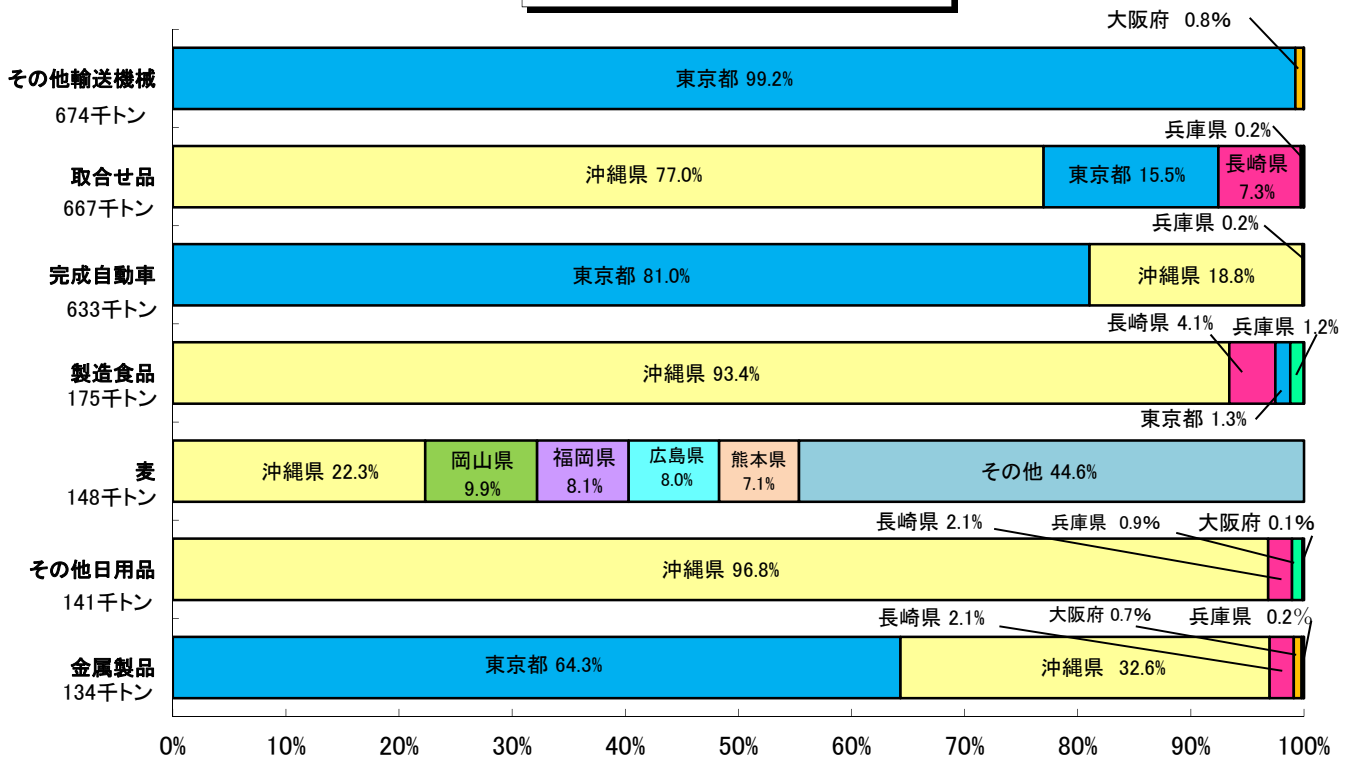


表-8 移出 品種別取扱量 (上位7品種)

(単位: トン)

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	その他輸送機械	673,911	18.2%	731,710	19.4%	▲ 57,799	92.1%
2	取合せ品	667,153	18.0%	638,239	17.0%	28,914	104.5%
3	完成自動車	632,735	17.1%	618,826	16.4%	13,909	102.2%
4	製造食品	174,671	4.7%	169,986	4.5%	4,685	102.8%
5	麦	148,212	4.0%	120,853	3.2%	27,359	122.6%
6	その他日用品	141,378	3.8%	133,392	3.5%	7,986	106.0%
7	金属製品	134,307	3.6%	117,580	3.1%	16,727	114.2%
	上記以外その他	1,136,300	30.6%	1,232,983	32.8%	▲ 96,683	92.2%
	合計	3,708,667	100.0%	3,763,569	100.0%	▲ 54,902	98.5%

図-10 移出上位7品種の相手都道府県



(3)主要都道府県別

移出相手都道府県別では、東京都が1,846千トン(構成比49.8%)、沖縄県が1,300千トン(同35.0%)、長崎県が142千トン(同3.8%)、以下兵庫県、福岡県内と続いている。(図-8、表-9参照)

表-9 移出 都道府県別取扱量 (上位7都道府県)

(単位: トン)

順位	仕向都道府県名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	東京都	1,845,786	49.8%	1,841,891	48.9%	3,895	100.2%
2	沖縄県	1,299,650	35.0%	1,250,537	33.2%	49,113	103.9%
3	長崎県	142,422	3.8%	157,401	4.2%	▲ 14,979	90.5%
4	兵庫県	91,033	2.5%	118,142	3.1%	▲ 27,109	77.1%
5	福岡県	44,099	1.2%	70,409	1.9%	▲ 26,310	62.6%
6	大阪府	41,295	1.1%	30,389	0.8%	10,906	135.9%
7	鹿児島県	21,491	0.6%	68,229	1.8%	▲ 46,738	31.5%
	上記以外その他	222,891	6.0%	226,571	6.0%	▲ 3,680	98.4%
	合計	3,708,667	100.0%	3,763,569	100.0%	▲ 54,902	98.5%

2-2-2. 移入

(1)貨物量

移入貨物量は10,633千トン(前年比103.3%)であり、内国貿易の74.1%を占めている。

(表-2、図-8 参照)

(2)品種別

移入貨物量10,633千トンのうち「石油製品」が3,986千トン(構成比37.5%)、「完成自動車」が1,676千トン(同15.8%)、「砂利・砂」が1,293千トン(同12.2%)であった。(図-11・12、表-10 参照)

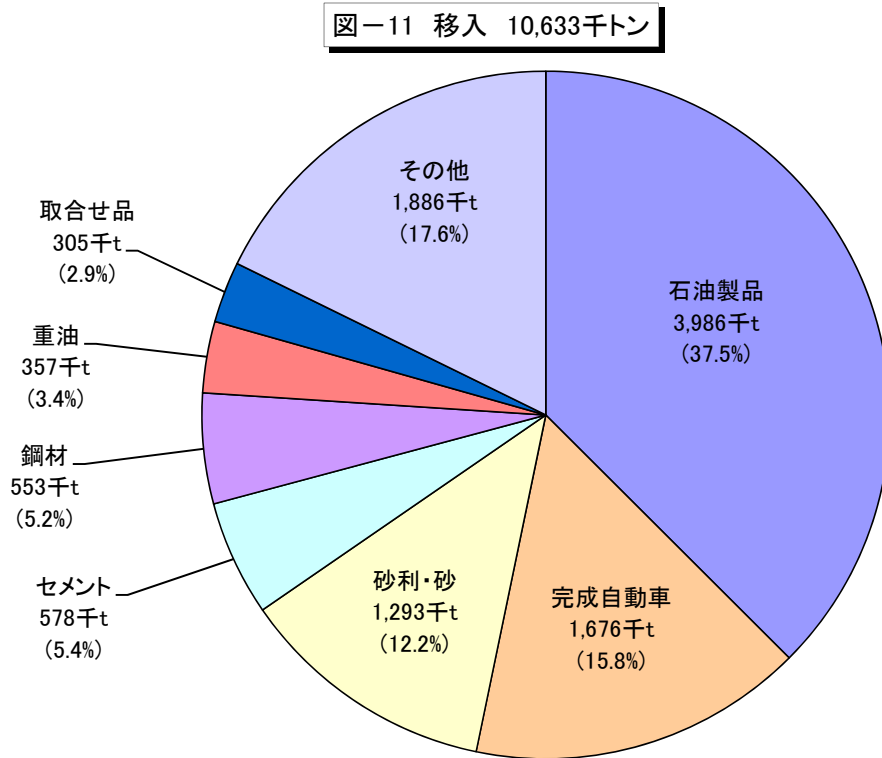
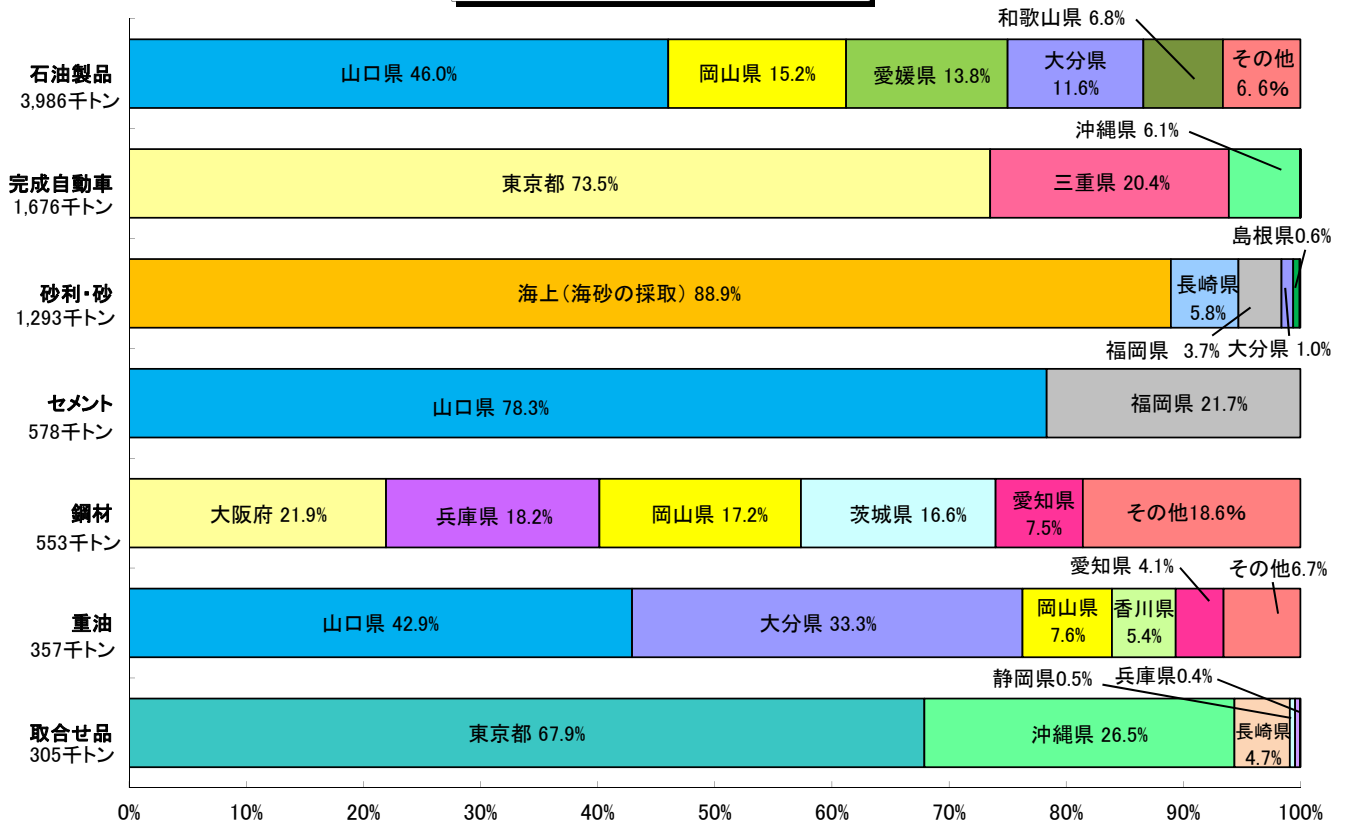


表-10 移入 品種別取扱量(上位7品種)

(単位:トン)

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	石油製品	3,985,632	37.5%	3,984,564	38.7%	1,068	100.0%
2	完成自動車	1,676,071	15.8%	1,481,447	14.4%	194,624	113.1%
3	砂利・砂	1,292,759	12.2%	1,124,195	10.9%	168,564	115.0%
4	セメント	577,495	5.4%	475,439	4.6%	102,056	121.5%
5	鋼材	552,504	5.2%	624,294	6.1%	▲ 71,790	88.5%
6	重油	356,969	3.4%	378,089	3.7%	▲ 21,120	94.4%
7	取合せ品	305,411	2.9%	301,087	2.9%	4,324	101.4%
	上記以外その他	1,885,905	17.7%	1,923,346	18.7%	▲ 37,441	98.1%
	合計	10,632,746	100.0%	10,292,461	100.0%	340,285	103.3%

図-12 移入上位7品種の相手都道府県



(3) 主要都道府県別

移入相手都道府県別では、山口県が2,613千トン(構成比24.6%)、東京都が2,062千トン(同19.4%)、岡山県が780千トン(同7.3%)、以下大分県、愛媛県と続いている。(図-8、表-11参照)

表-11 移入 都道府県別取扱量 (上位7都道府県)

(単位: トン)

順位	仕向都道府県名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	山口県	2,613,173	24.6%	2,409,066	23.4%	204,107	108.5%
2	東京都	2,062,413	19.4%	1,939,499	18.8%	122,914	106.3%
3	岡山県	780,267	7.3%	791,026	7.7%	▲ 10,759	98.6%
4	大分県	673,338	6.3%	610,422	5.9%	62,916	110.3%
5	愛媛県	627,512	5.9%	694,516	6.7%	▲ 67,004	90.4%
6	沖縄県	471,184	4.4%	408,921	4.0%	62,263	115.2%
7	三重県	371,205	3.5%	455,709	4.4%	▲ 84,504	81.5%
	上記以外その他	3,033,654	28.5%	2,983,302	29.0%	50,352	101.7%
	合計	10,632,746	100.0%	10,292,461	100.0%	340,285	103.3%

3. 国際海上コンテナ取扱個数

国際海上コンテナ取扱個数は、867,806TEU(前年比 102.2%)であった。なお、ダイレクトコンテナは830,222TEU(同 101.4%)、フィーダーコンテナは37,584TEU(同 122.1%)であった。

〈図-13、表-12 参照〉

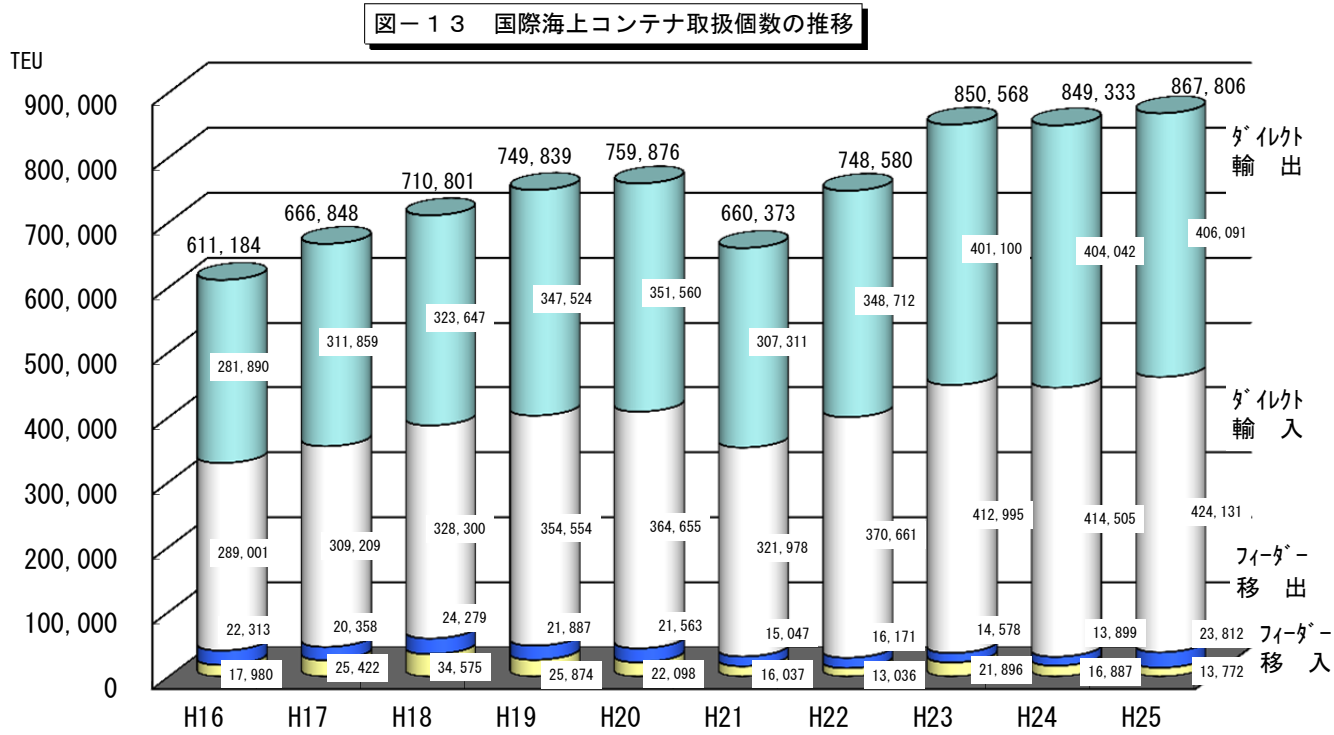


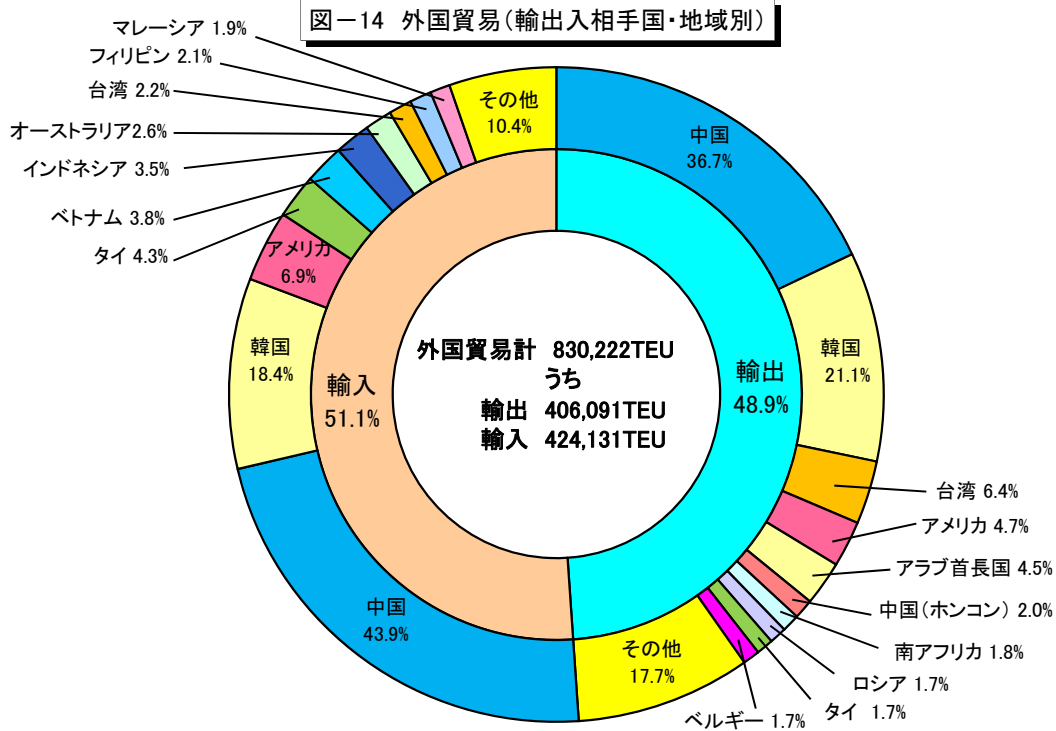
表-12 国際海上コンテナ取扱個数の推移

(単位: TEU)

区分		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
		数量	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	
外国貿易 (ダイレクト)	輸出	307,311	348,712	113.5%	401,100	115.0%	404,042	100.7%	406,091	100.5%	
	輸入	321,978	370,661	115.1%	412,995	111.4%	414,505	100.4%	424,131	102.3%	
	計	629,289	719,373	114.3%	814,094	113.2%	818,547	100.5%	830,222	101.4%	
内国貿易 (フィーダー)	移出	15,047	16,171	107.5%	14,578	90.1%	13,899	95.3%	23,812	171.3%	
	移入	16,037	13,036	81.3%	21,896	168.0%	16,887	77.1%	13,772	81.6%	
	計	31,084	29,207	94.0%	36,474	124.9%	30,786	84.4%	37,584	122.1%	
総数	輸移出	322,358	364,883	113.2%	415,678	113.9%	417,941	100.5%	429,903	102.9%	
	輸移入	338,016	383,697	113.5%	434,891	113.3%	431,392	99.2%	437,903	101.5%	
	計	660,373	748,580	113.4%	850,568	113.6%	849,333	99.9%	867,806	102.2%	

※ 実入コンテナと空コンテナの合計値。

3-1. 外国貿易(ダイレクト)



3-1-1. 輸出

(1)コンテナ取扱個数

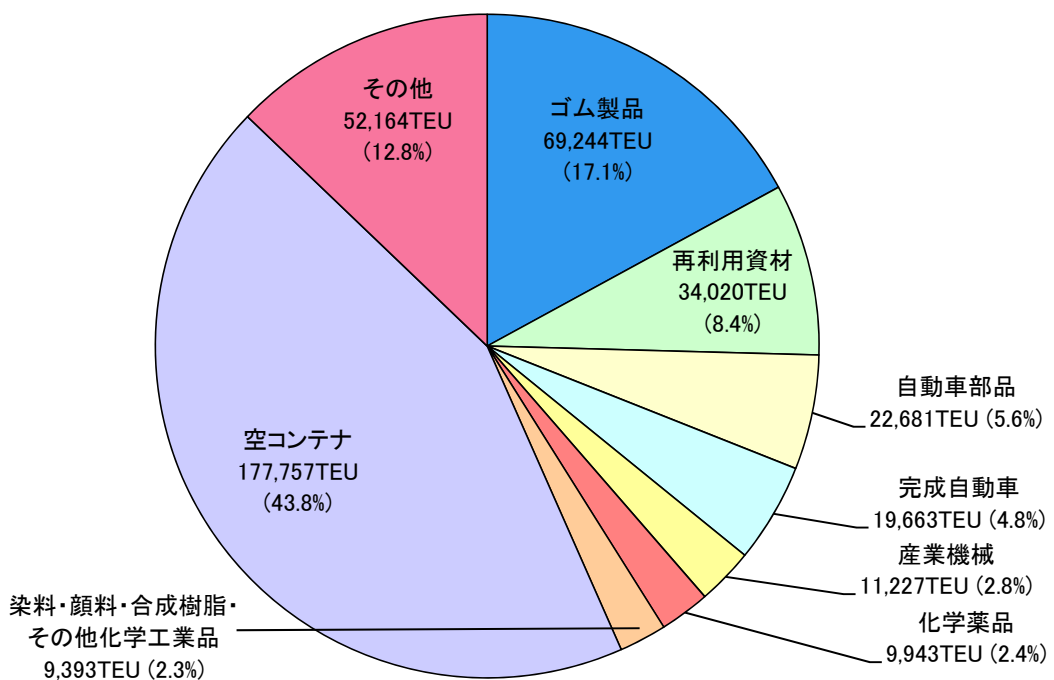
輸出コンテナ取扱個数は406,091TEU(前年比 100.5%)であり、外国貿易の 48.9%を占めている。

〈図-14、表-12 参照〉

(2)品種別

輸出コンテナ取扱個数406,091TEUのうち「ゴム製品」が69,244TEU(構成比 17.1%)、「再利用資材」が34,020TEU(同 8.4%)、「自動車部品」が22,681TEU(同 5.6%)であった。〈図-15・16、表-13 参照

図-15 輸出 406,091TEU

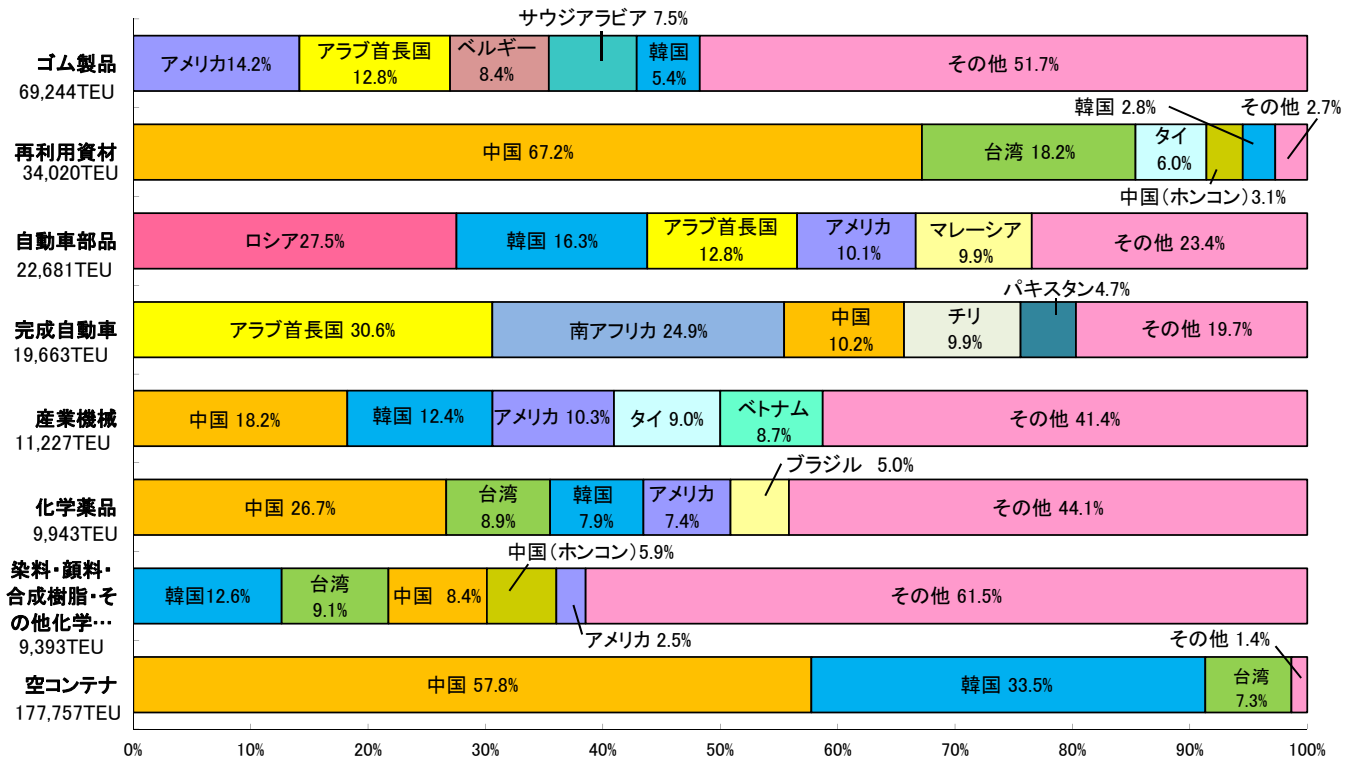


表－13 輸出 品種別コンテナ取扱個数（上位7品種及び空コンテナ）

（単位：TEU）

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	ゴム製品	69,244	17.1%	79,774	19.7%	▲ 10,530	86.8%
2	再利用資材	34,020	8.4%	32,736	8.1%	1,284	103.9%
3	自動車部品	22,681	5.6%	23,625	5.8%	▲ 945	96.0%
4	完成自動車	19,663	4.8%	16,907	4.2%	2,756	116.3%
5	産業機械	11,227	2.8%	11,571	2.9%	▲ 343	97.0%
6	化学薬品	9,943	2.4%	9,592	2.4%	351	103.7%
7	染料・顔料・合成樹脂・その他化学工業品	9,393	2.3%	4,271	1.1%	5,122	219.9%
	空コンテナ	177,757	43.8%	161,585	40.0%	16,172	110.0%
	上記以外その他	52,164	12.8%	63,981	15.8%	▲ 11,817	81.5%
	合計	406,091	100.0%	404,042	100.0%	2,049	100.5%

図－16 輸出上位7品種及び空コンテナの相手国・地域



(3)主要国・地域別

輸出相手国・地域別では、中国が 149,024TEU(構成比 36.7%)、韓国が 85,816TEU(同 21.1%)、台湾が 26,077TEU(同 6.4%)、以下アメリカ、アラブ首長国と続いている。〈図－14、表－14 参照〉

表－１４ 輸出国・地域別コンテナ取扱個数（上位10カ国・地域）

（単位：TEU）

順位	最初船卸国・地域名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	中国	149,024	36.7%	140,524	34.8%	8,501	106.0%
2	韓国	85,816	21.1%	84,762	21.0%	1,054	101.2%
3	台湾	26,007	6.4%	22,069	5.5%	3,938	117.8%
4	アメリカ	18,899	4.7%	26,306	6.5%	▲ 7,407	71.8%
5	アラブ首長国	18,264	4.5%	17,676	4.4%	588	103.3%
6	中国（ホンコン）	8,074	2.0%	7,320	1.8%	754	110.3%
7	南アフリカ	7,324	1.8%	6,408	1.6%	916	114.3%
8	ロシア	6,996	1.7%	12,222	3.0%	▲ 5,226	57.2%
9	タイ	6,988	1.7%	4,479	1.1%	2,509	156.0%
10	ベルギー	6,920	1.7%	8,230	2.0%	▲ 1,310	84.1%
	上記以外その他	71,779	17.7%	74,046	18.3%	▲ 2,267	96.9%
	合計	406,091	100.0%	404,042	100.0%	2,049	100.5%

3-1-2. 輸入

(1)コンテナ取扱個数

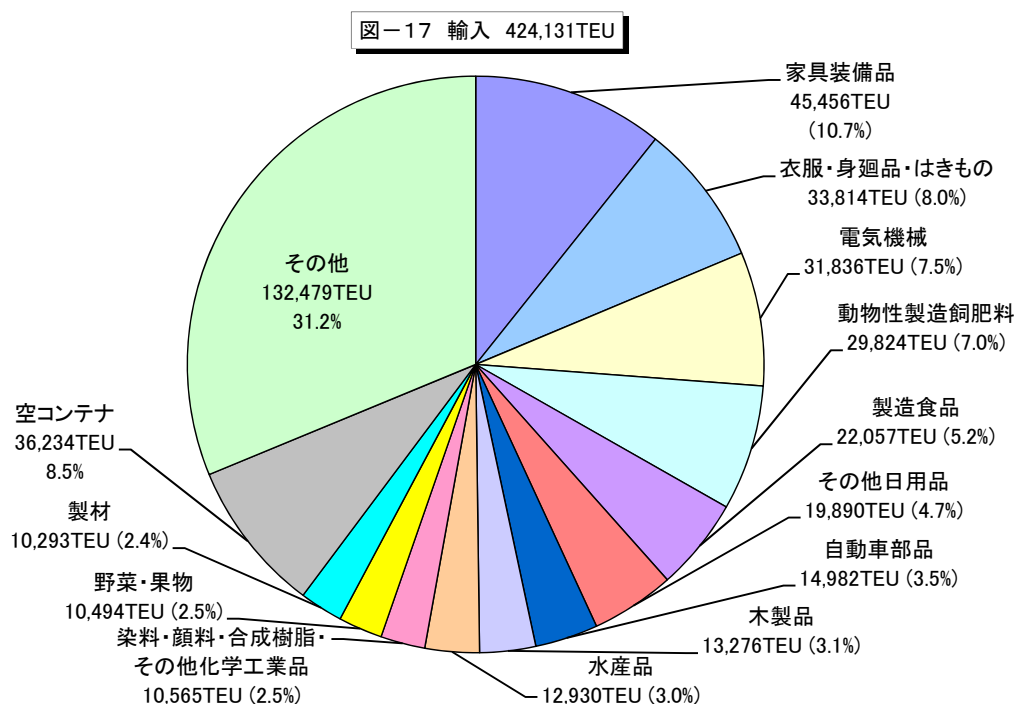
輸入コンテナ取扱個数は424,131TEU(前年比 102.3%)であり、外国貿易の 51.1%を占めている。

〈図－１４、表－１２ 参照〉

(2)品種別

輸入コンテナ取扱個数 424,131TEU のうち「家具装備品」が 45,456TEU(構成比 10.7%)、「衣類・身廻品・はきもの」が 33,814TEU(同 8.0%)、「電気機械」が 31,836TEU(同 7.5%)であった。

〈図－１７、表－１５ 参照〉

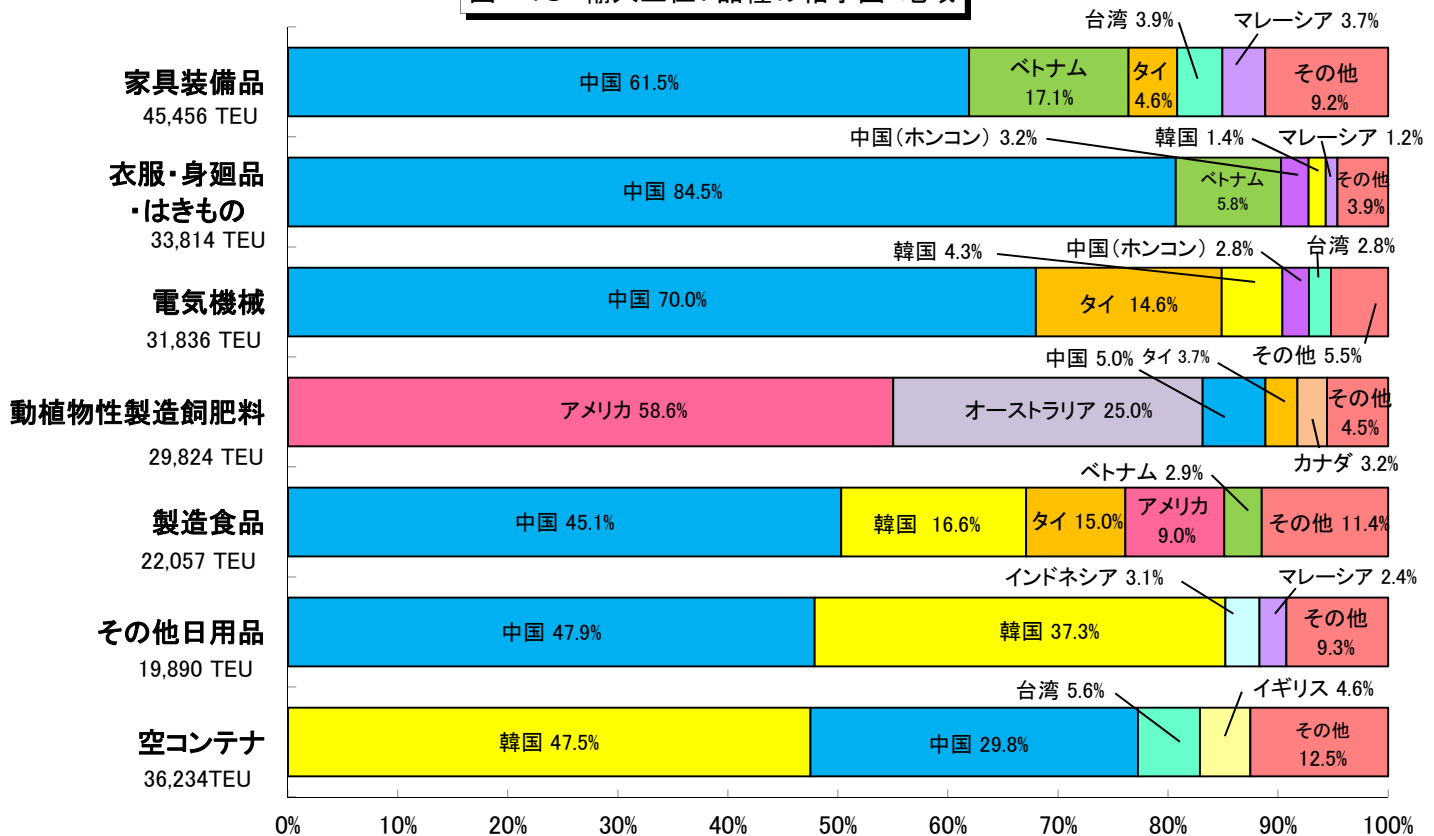


表－15 輸入 品種別コンテナ取扱個数（上位7品種及び空コンテナ）

（単位：TEU）

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	家具装備品	45,456	10.7%	44,196	10.7%	1,261	102.9%
2	衣服・身廻品・はきもの	33,814	8.0%	32,591	7.9%	1,223	103.8%
3	電気機械	31,836	7.5%	20,875	5.0%	10,961	152.5%
4	動植物性製造飼肥料	29,824	7.0%	31,670	7.6%	▲ 1,846	94.2%
5	製造食品	22,057	5.2%	20,174	4.9%	1,883	109.3%
6	その他日用品	19,890	4.7%	18,465	4.5%	1,425	107.7%
7	自動車部品	14,982	3.5%	15,597	3.8%	▲ 615	96.1%
	空コンテナ	36,234	8.5%	49,536	12.0%	▲ 13,301	73.1%
	上記以外その他	190,037	44.8%	181,401	43.8%	8,636	104.8%
	合計	424,131	100.0%	414,505	100.0%	9,626	102.3%

図－18 輸入上位7品種の相手国・地域



(3)主要国・地域別

輸入相手国・地域別では、中国が186,222TEU(構成比 43.9%)、韓国が78,042TEU(同 18.4%)、アメリカが29,322TEU(同 6.9%)、以下タイ、ベトナムと続いている。〈図－14、表－16 参照〉

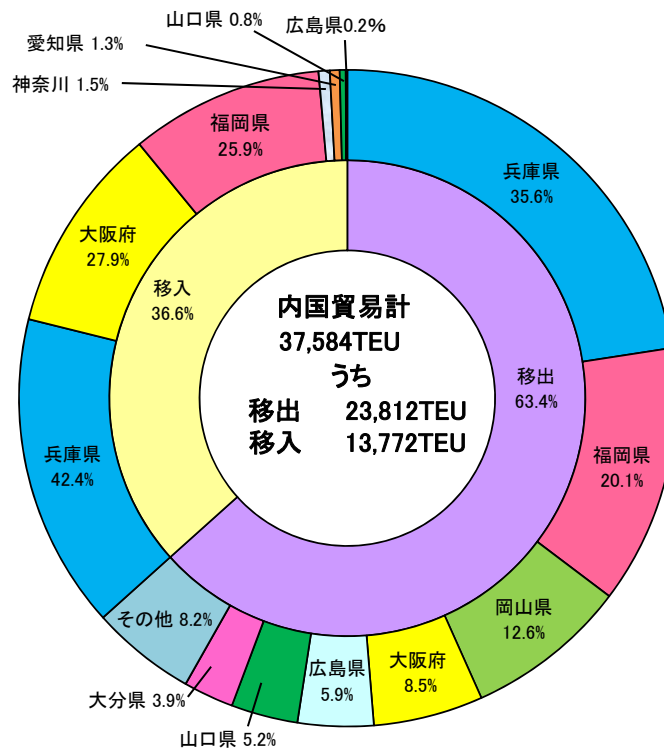
表－１６ 輸入 国・地域別コンテナ取扱個数（上位10ヵ国・地域）

（単位：TEU）

順位	最初船積国・地域名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	中国	186,222	43.9%	171,463	41.4%	14,758	108.6%
2	韓国	78,042	18.4%	81,741	19.7%	▲ 3,698	95.5%
3	アメリカ	29,322	6.9%	32,573	7.9%	▲ 3,251	90.0%
4	タイ	18,110	4.3%	17,362	4.2%	748	104.3%
5	ベトナム	16,136	3.8%	14,465	3.5%	1,671	111.6%
6	インドネシア	14,659	3.5%	13,147	3.2%	1,512	111.5%
7	オーストラリア	11,191	2.6%	9,478	2.3%	1,713	118.1%
8	台湾	9,419	2.2%	8,576	2.1%	843	109.8%
9	フィリピン	8,924	2.1%	6,397	1.5%	2,527	139.5%
10	マレーシア	8,144	1.9%	7,607	1.8%	537	107.1%
	上記以外その他	43,962	10.4%	51,696	12.5%	▲ 7,734	85.0%
	合計	424,131	100.0%	414,505	100.0%	9,626	102.3%

3-2. 内国貿易(フィーダー)

図－19 内国貿易(移出入相手都道府県別)



※ 図－19・21・23 及び表－18・20 については、仕出・仕向港都道府県に基づく集計である。

3-2-1. 移出

(1)コンテナ取扱個数

移出コンテナ取扱個数は 23,812TEU(前年比 171.3%)であり、内国貿易の 63.4%を占めている。

〈表-12、図-19 参照〉

(2)品種別

移出コンテナ取扱個数 23,812TEU のうち「ゴム製品」が 1,181TEU(構成比 5.0%)、「自動車部品」が 1,170TEU(同 4.9%)、「二輪自動車」が 574TEU(同 2.4%)であった。〈図-20・21、表-17 参照〉

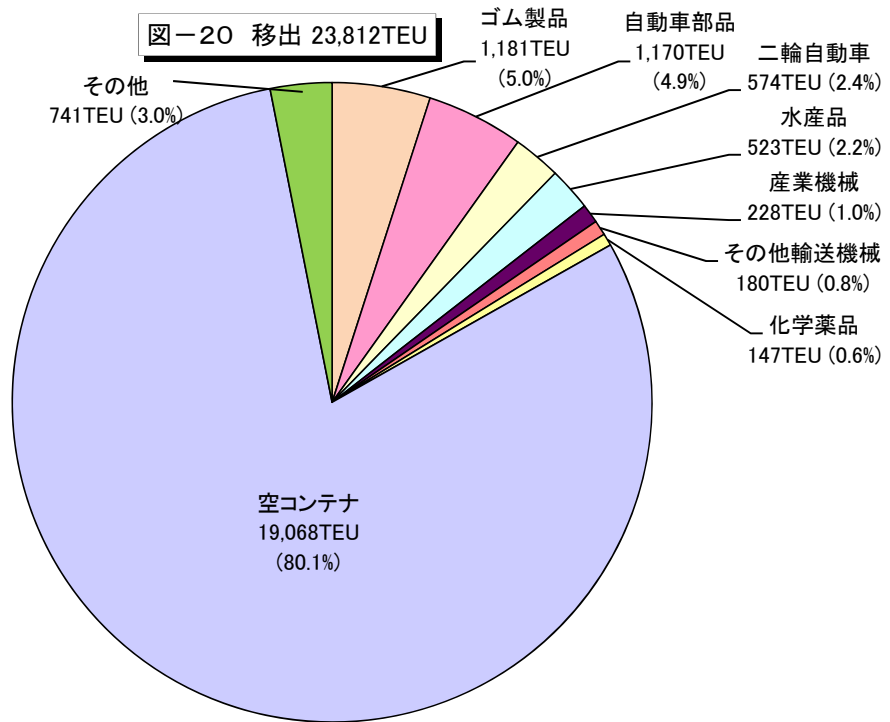
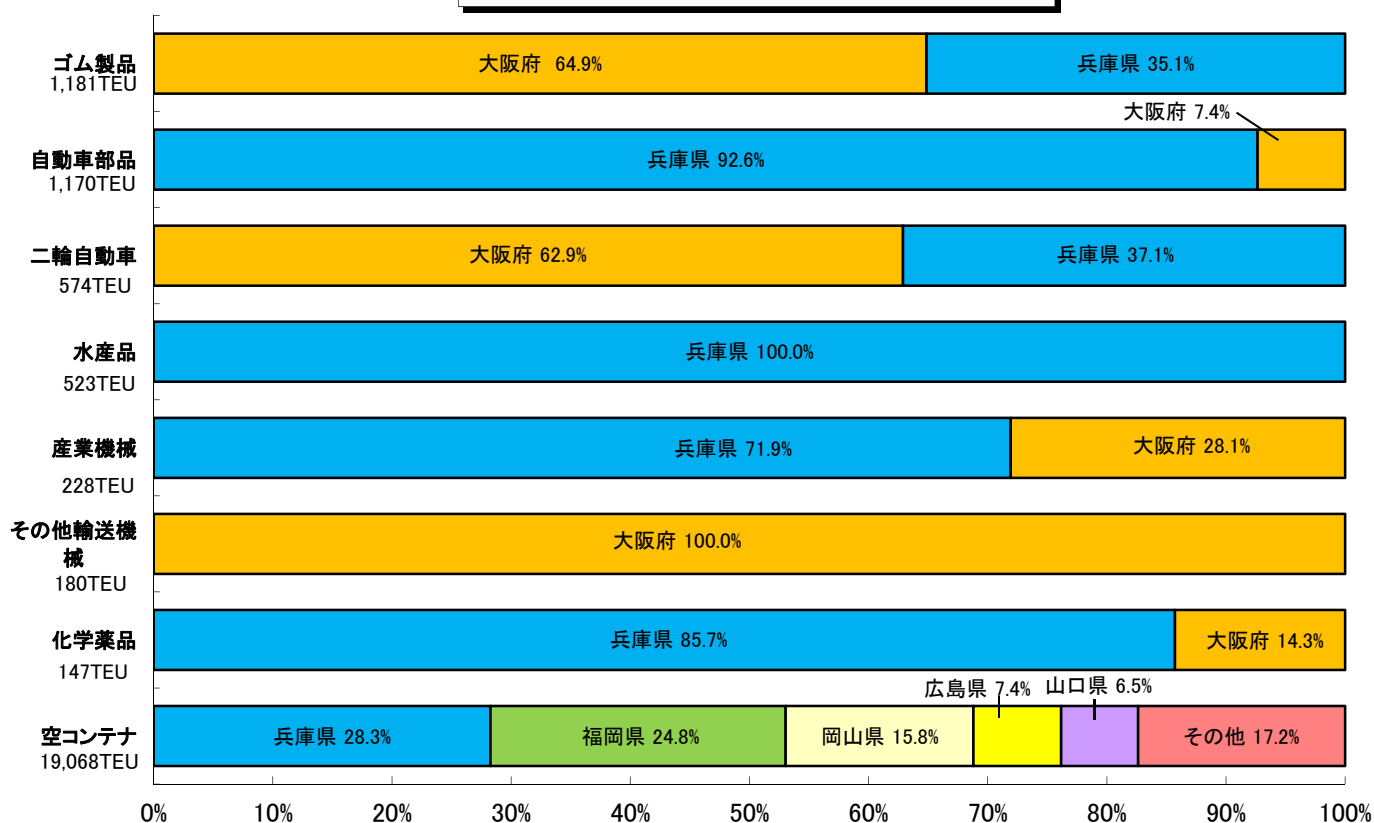


表-17 移出 品種別コンテナ取扱個数 (上位7品種及び空コンテナ)

(単位: TEU)

順位	品種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	同期増減	同期比
1	ゴム製品	1,181	5.0%	1,592	11.5%	▲ 411	74.2%
2	自動車部品	1,170	4.9%	1,513	10.9%	▲ 343	77.3%
3	二輪自動車	574	2.4%	443	3.2%	131	129.6%
4	水産品	523	2.2%	416	3.0%	107	125.7%
5	産業機械	228	1.0%	153	1.1%	75	149.0%
6	その他輸送機械	180	0.8%	0	0.0%	180	0.0%
7	化学薬品	147	0.6%	152	1.1%	▲ 5	96.7%
	空コンテナ	19,068	80.1%	8,844	63.6%	10,224	215.6%
	上記以外その他	741	3.1%	786	5.7%	▲ 45	94.3%
	合計	23,812	100.0%	13,899	100.0%	9,913	171.3%

図-21 移出上位7品種及び空コンテナの相手都道府県



(3)主要都道府県別

移出相手都道府県別では、兵庫県が 8,475TEU(構成比 35.6%)、福岡県が 4,793TEU(同 20.1%)、岡山県が 3,007TEU(同 12.6%)、以下大阪府、広島県と続いている。(図-19、表-18 参照)

表-18 移出 都道府県別コンテナ取扱個数(上位7都道府県)

(単位: TEU)

順位	仕向都道府県名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	増減	前年比
1	兵庫県	8,475	35.6%	5,819	41.9%	2,656	145.6%
2	福岡県	4,793	20.1%	2,250	16.2%	2,543	213.0%
3	岡山県	3,007	12.6%	1,926	13.9%	1,081	156.1%
4	大阪府	2,032	8.5%	1,418	10.2%	614	143.3%
5	広島県	1,402	5.9%	0	0.0%	1,402	0.0%
6	山口県	1,232	5.2%	518	3.7%	714	237.8%
7	大分県	931	3.9%	32	0.2%	899	2909.4%
	上記以外その他	1,940	8.1%	1,936	13.9%	4	100.2%
	合計	23,812	100.0%	13,899	100.0%	9,913	171.3%

3-2-2. 移入

(1)コンテナ取扱個数

移入コンテナ取扱個数は13,772TEU(前年比 81.6%)であり、内国貿易の36.6%を占めている。

〈表-12、図-19 参照〉

(2)品種別

移入コンテナ取扱個数 13,772TEU のうち「ゴム製品」が 3,281TEU(構成比 23.8%)、「自動車部品」が 1,273TEU(同 9.2%)、「動物性製造飼肥料」が 859TEU(同 6.2%)であった。〈図-22・23、表-19 参照〉

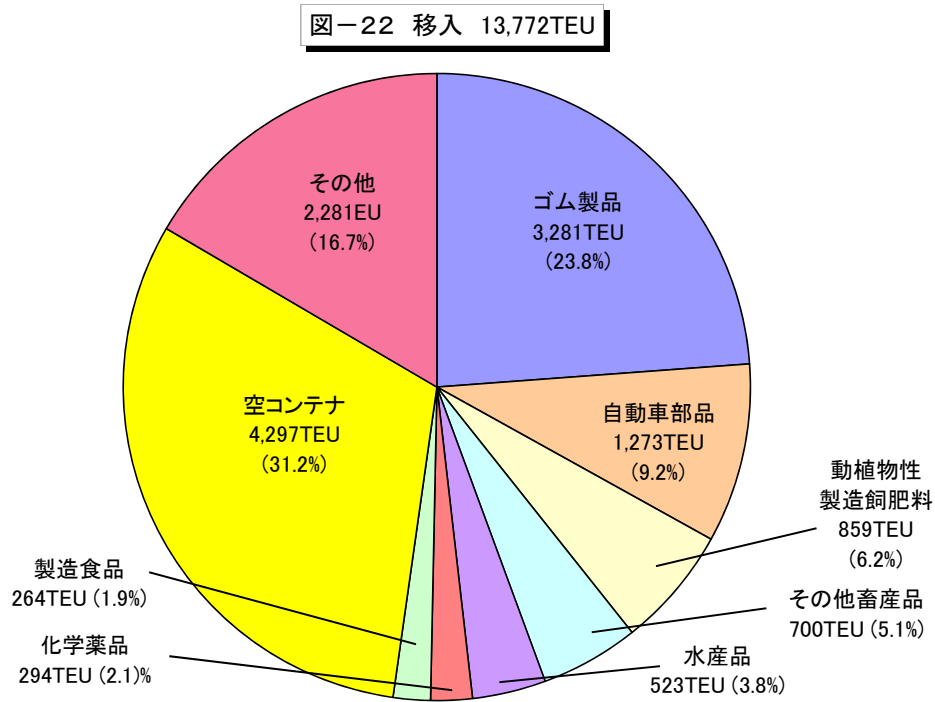
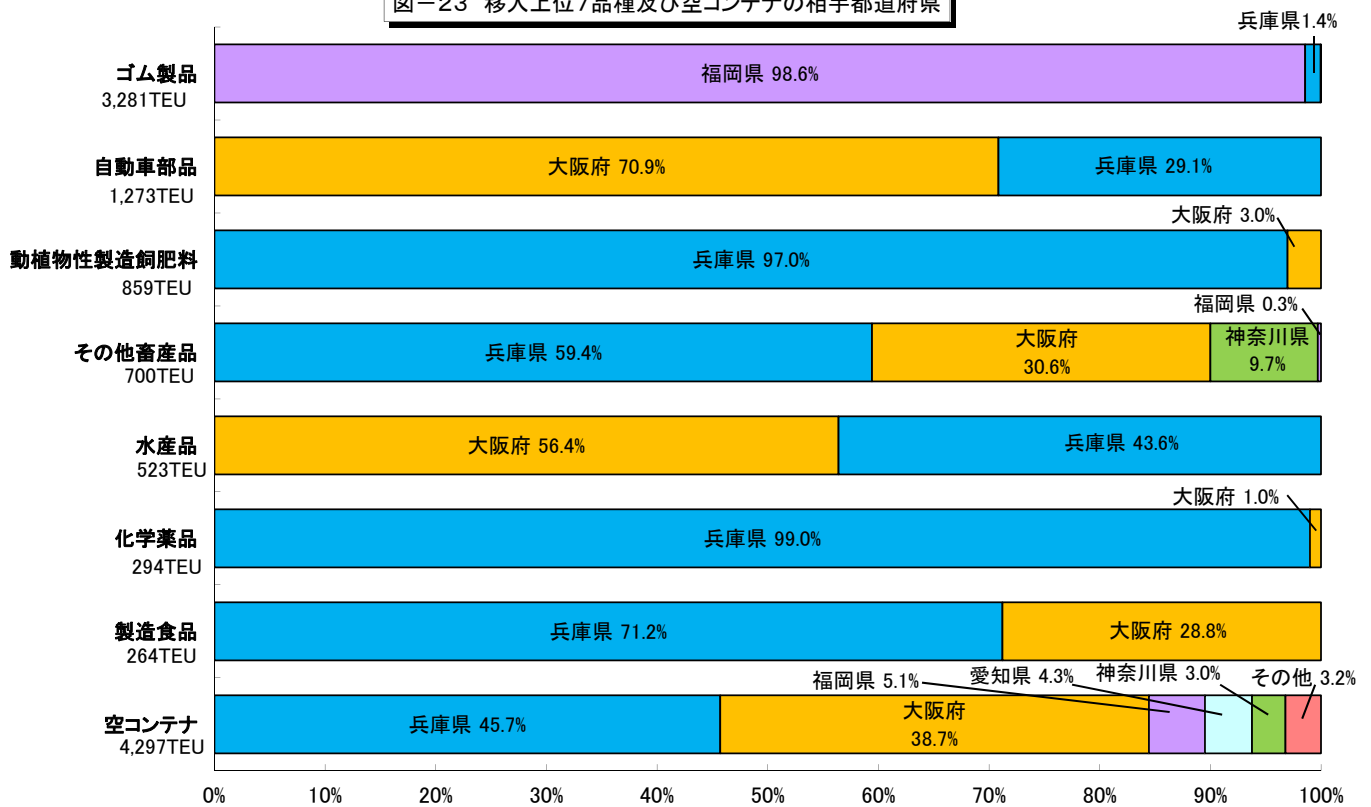


表-19 移入 品種別コンテナ取扱個数 (上位7品種及び空コンテナ)

(単位: TEU)

順位	品 種	平成25年	構成比	平成24年	構成比	増減	前年比
1	ゴム製品	3,281	23.8%	2,835	16.8%	446	115.7%
2	自動車部品	1,273	9.2%	885	5.2%	388	143.8%
3	動物性製造飼肥料	859	6.2%	1,357	8.0%	▲ 498	63.3%
4	その他畜産品	700	5.1%	701	4.2%	▲ 1	99.9%
5	水産品	523	3.8%	454	2.7%	69	115.2%
6	化学薬品	294	2.1%	154	0.9%	140	190.9%
7	製造食品	264	1.9%	670	4.0%	▲ 406	39.4%
	空コンテナ	4,297	31.2%	5,199	30.8%	▲ 902	82.7%
	上記以外その他	2,281	16.6%	4,632	27.4%	▲ 2,351	49.2%
	合 計	13,772	100.0%	16,887	100.0%	▲ 3,115	81.6%

図-23 移入上位7品種及び空コンテナの相手都道府県



(3) 主要都道府県別

移入相手都道府県別では、兵庫県が 5,832TEU(構成比 42.4%)、大阪府が 3,838TEU(同 27.9%)、福岡県が 3,573TEU(同 25.9%)、以下神奈川県、愛知県と続いている。(図-19、表-20 参照)

表-20 移入 都道府県別コンテナ取扱個数(上位7都道府県)

(単位: TEU)

順位	仕出都道府県名	平成25年	構成比	平成24年	構成比	増減	前年比
1	兵庫県	5,832	42.3%	11,636	68.9%	▲ 5,804	50.1%
2	大阪府	3,838	27.9%	2,096	12.4%	1,742	183.1%
3	福岡県	3,573	25.9%	2,837	16.8%	736	125.9%
4	神奈川県	208	1.5%	98	0.6%	110	212.2%
5	愛知県	183	1.3%	0	0.0%	183	0.0%
6	山口県	108	0.8%	78	0.5%	30	138.5%
7	広島県	30	0.2%	0	0.0%	30	0.0%
	上記以外その他	213	1.5%	142	0.8%	71	0.0%
	合計	13,772	100.0%	16,887	100.0%	▲ 3,115	81.6%

4. 国内海上コンテナ取扱個数

国内海上コンテナ取扱個数は 59,142TEU(前年比 102.6%)であった。なお、移出コンテナが 32,806TEU(同 97.9%)、移入コンテナが 26,336TEU(同 109.1%)であった。

(図-24、表-21 参照)

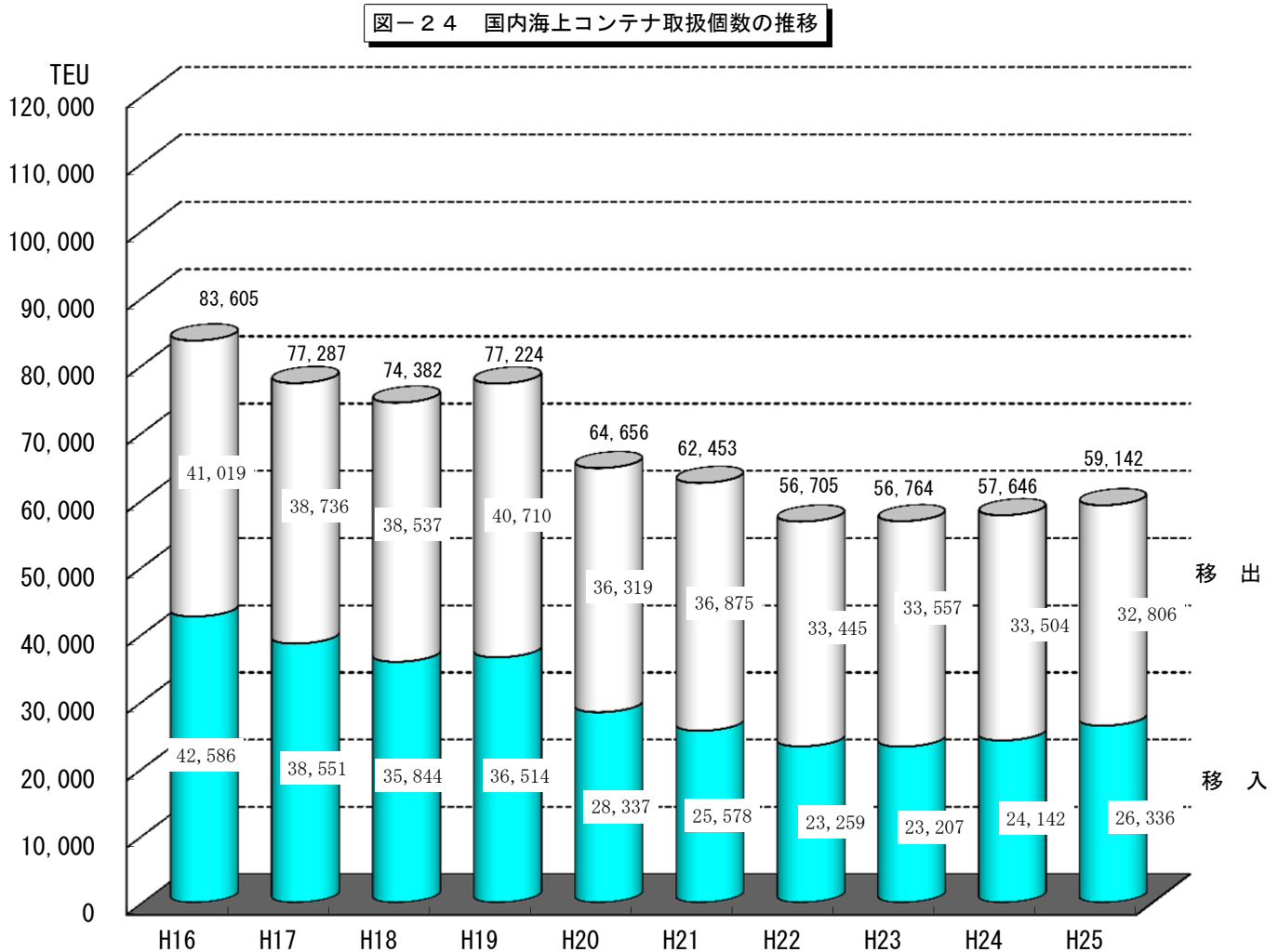


表-21 国内海上コンテナ取扱個数の推移

(単位: TEU)

区分	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比
内国貿易	移出	36,875	33,445	90.7%	33,557	100.3%	33,504	99.8%	32,806	97.9%
	移入	25,578	23,259	90.9%	23,207	99.8%	24,142	104.0%	26,336	109.1%
	計	62,453	56,705	90.8%	56,764	100.1%	57,646	101.6%	59,142	102.6%

※ 実入コンテナと空コンテナの合計値。

5. 船舶乗降人員

船舶乗降人員は、外国航路が 63.3 万人(前年比 74.9%)、内国航路は 114.7 万人(同 102.8%)となり、外内航あわせて 178 万人(同 90.7%)であった。(図-25、表-22 参照)

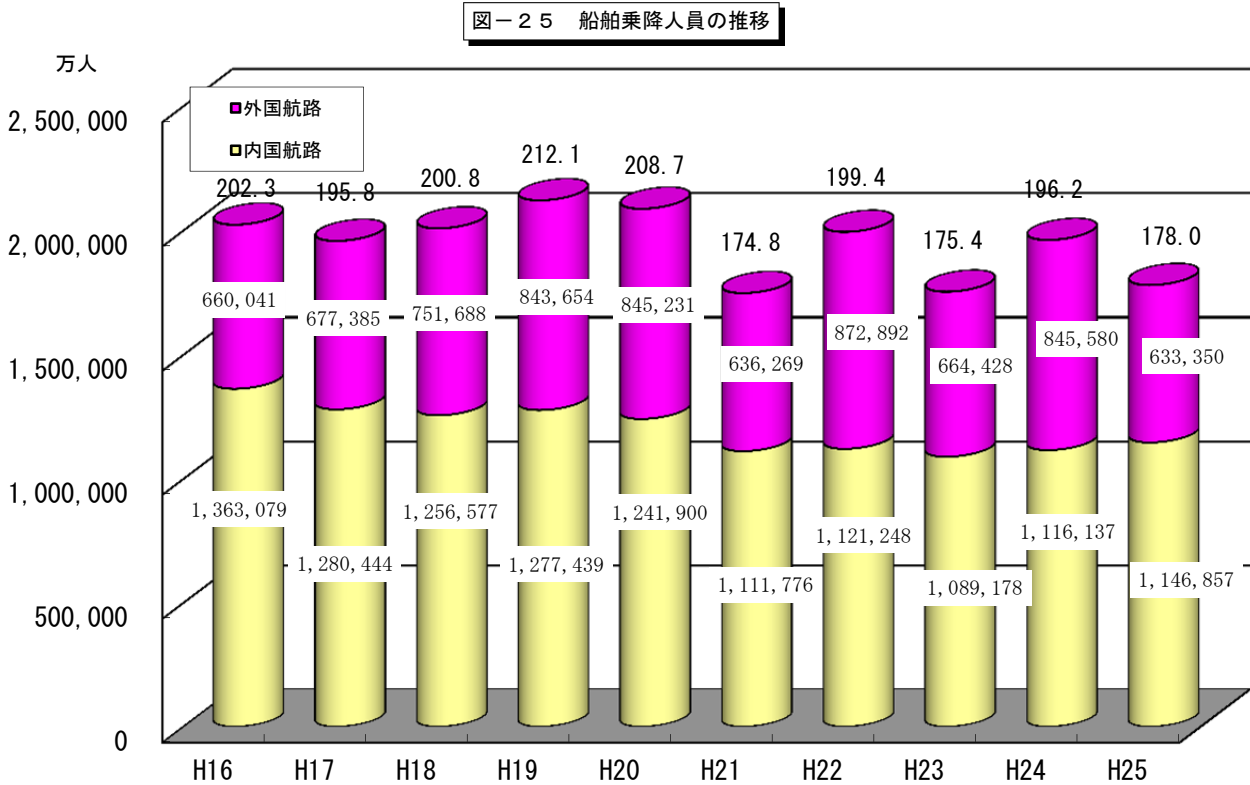


表-22 船舶乗降人員の推移
(単位：人)

区分		平成21年			平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
		人員	人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比		
外国航路	乗込人員	317,794	437,139	137.6%	334,846	76.6%	421,370	125.8%	313,965	74.5%		
	上陸人員	318,475	435,753	136.8%	329,582	75.6%	424,210	128.7%	319,385	75.3%		
	計	636,269	872,892	137.2%	664,428	76.1%	845,580	127.3%	633,350	74.9%		
内国航路	乗込人員	572,308	577,151	100.8%	560,027	97.0%	574,297	102.5%	589,626	102.7%		
	上陸人員	539,468	544,097	100.9%	529,151	97.3%	541,840	102.4%	557,231	102.8%		
	計	1,111,776	1,121,248	100.9%	1,089,178	97.1%	1,116,137	102.5%	1,146,857	102.8%		
総計	乗込人員	890,102	1,014,290	114.0%	894,873	88.2%	995,667	111.3%	903,591	90.8%		
	上陸人員	857,943	979,850	114.2%	858,733	87.6%	966,050	112.5%	876,616	90.7%		
	計	1,748,045	1,994,140	114.1%	1,753,606	87.9%	1,961,717	111.9%	1,780,207	90.7%		

